

2002年第27週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)
 - －腸管出血性大腸菌感染症
 - ・ヘルパンギーナ
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

感染症豆知識

- サルモネラ食中毒

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都立衛生研究所疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



(全数情報)

- ・腸管出血性大腸菌感染症が13件報告された。菌型はすべてO157 (VT2産生株5件、VT1+VT2産生株6件、VT産生株2件)である。そのうち入院は4件あったが、HUSの報告はなかった。
- ・アメーバ赤痢が3件報告された。推定感染地は国内1件、ベトナム1件、不明1件で、推定感染経路は経口感染1件、不明2件である。
- ・急性ウイルス性肝炎が1件報告された。A型(経口感染)で、推定感染地は国内である。
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症が2件報告された。38歳男性及び67歳男性で、2件とも感染経路は不明である。
- ・HIV感染症が8件報告された。AIDS4件、無症候性キャリア4件で、推定感染経路は異性間性的接触2件、同性間性的接触5件、不明1件である。
- ・髄膜炎菌性髄膜炎が1件報告された。55歳男性で国内感染が推定されている。感染経路は不明である。
- ・デング熱が1件報告された。推定感染地はタイである。
- ・梅毒が1件報告された。無症候梅毒(推定感染経路:異性間性的接触)である。
- ・バンコマイシン耐性腸球菌感染症が1件報告された。遺伝子型は*vanC*で、脳出血・コンパートメント症候群術後の57歳男性より検出された。

(推定される感染地は医師の届出によるものです)

(定点情報)

- ・ヘルパンギーナ、手足口病が引き続き増加している。
- ・無菌性髄膜炎が3例報告された。今後の推移を見る必要がある。
- ・不明発疹症が増加している。

(病原体情報)

- ・無菌性髄膜炎患者の髄液5件から、PCR法によりエンテロウイルスの遺伝子が検出された。
- ・呼吸器疾患患者8名と発疹症患者3名の咽頭拭い液よりエンテロウイルスが検出された。
- ・バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の患者血液から分離されたVREから*vanC2*遺伝子が検出された。
- ・胃腸炎集団発生のうち飲食店で発生した2事例ではNLV(SRSV)が8件検出され、保育園で発生した1事例の患者検体8件からアデノウイルスが検出された。
- ・多摩地域の定点から搬入された感染性胃腸炎患者のふん便より、毒素原性大腸菌(ST産生)が1件、エロモナスが1件検出された。
- ・梅毒特異抗体が39検体中1件、クラミジア・トラコマチス特異抗体が49件検体中22件、クラミジア・トラコマチス遺伝子が11検体中1件、淋菌遺伝子が27検体中1件検出された。

(その他の情報)

・ウイルス関係の検体搬入では上気道炎が依然として多く、無菌性髄膜炎、不明発疹症が増加している。

調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

世田谷

・5歳女子オタフク。2001.10.2 予注済み。軽症。

台東

・女子の淋病が増加しています。

全数届出患者数一覧表 2002年27週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		24週	25週	26週	27週	年累計	27週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ			1		5	1	16
	細菌性赤痢	2	1	1		45	2	412
	腸チフス	2	1			15		33
	パラチフス			1		8		20
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4	4	6	13	50	148	1017
四類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	5		3	59	7	229
	エキノкокクス症						1	5
	黄熱							
	オウム病					2	1	41
	回歸熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	4	3	4	1	116	8	585
	Q熱					19		24
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症					3	1	104
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				4	2	65
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2	2	8	1	52
	後天性免疫不全症候群	6	14	7	8	186	18	425
	コクシジオイデス症							2
	ジアルジア症	2	1			32		55
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎				1	1	1	5
	先天性風疹症候群							
	炭疽							
	ツツガムシ病					6		107
	デング熱	1			1	9		27
	日本紅斑熱							4
	日本脳炎							
	乳児ボツリヌス症							
	梅毒		1	3	1	31	4	285
	破傷風			1		3		42
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1			1	5	3	20
	ハンタウイルス肺症候群							
Bウイルス病								
ブルセラ症					1		1	
発疹チフス								
マラリア					12		41	
ライム病			1		2		5	
レジオネラ症	2				10	2	50	

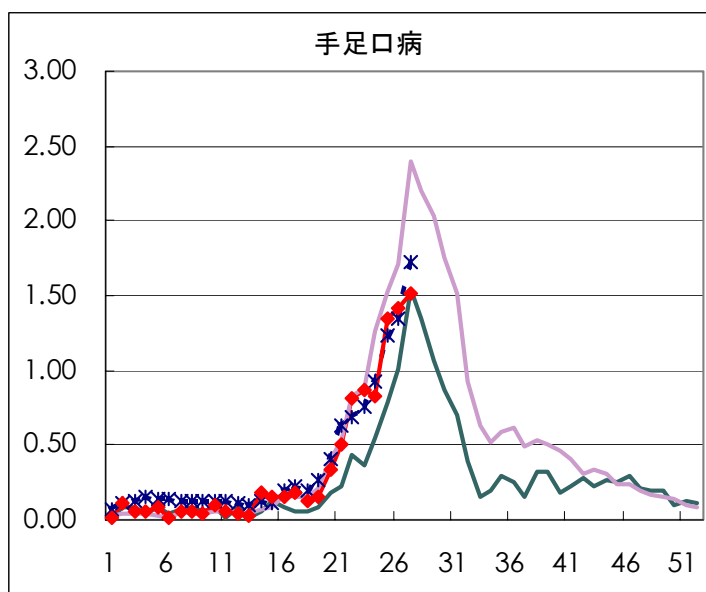
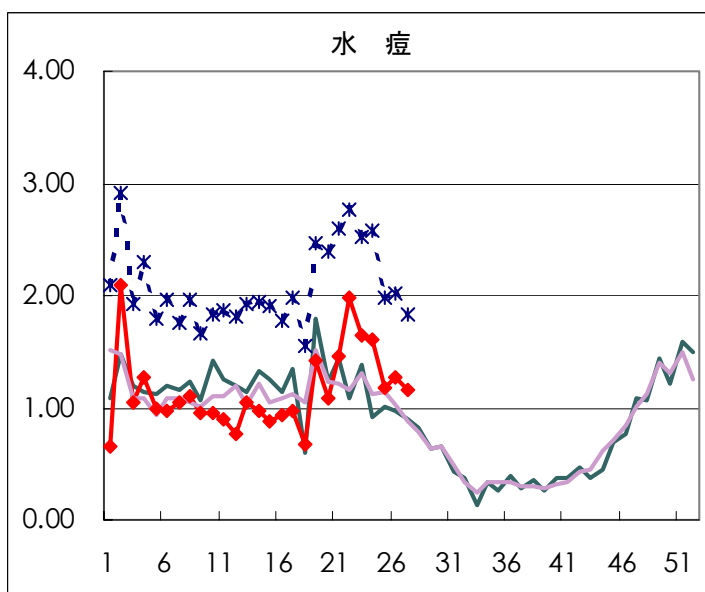
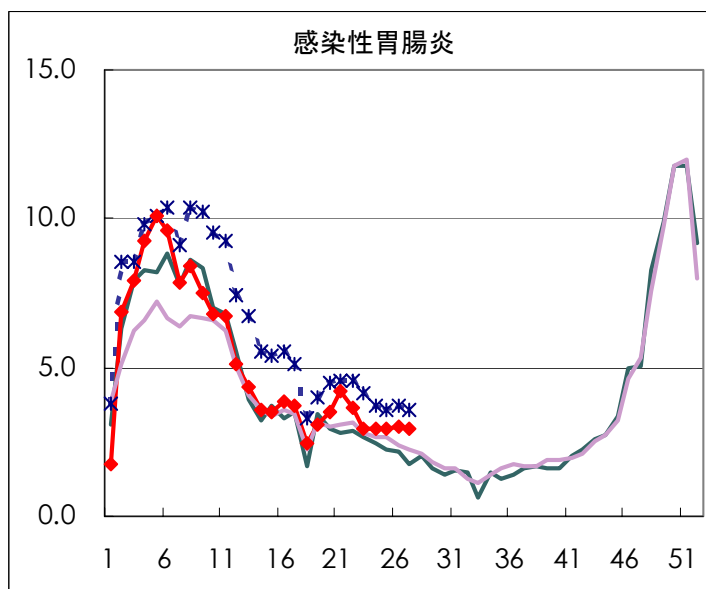
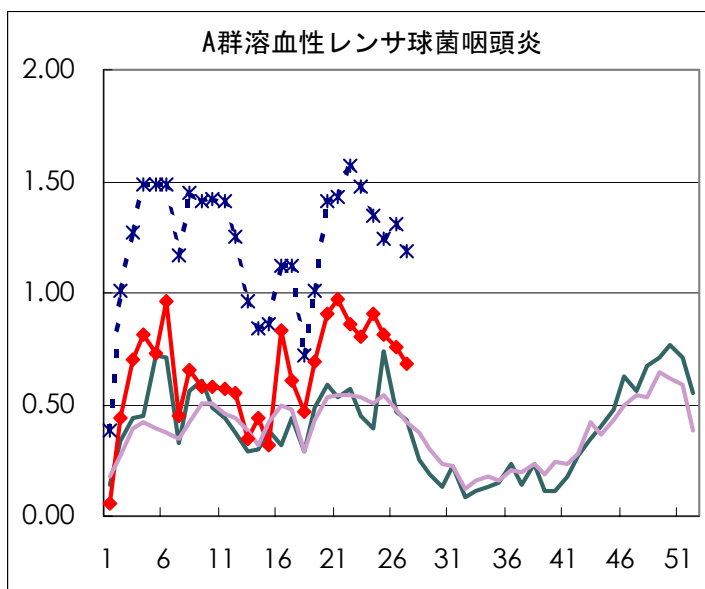
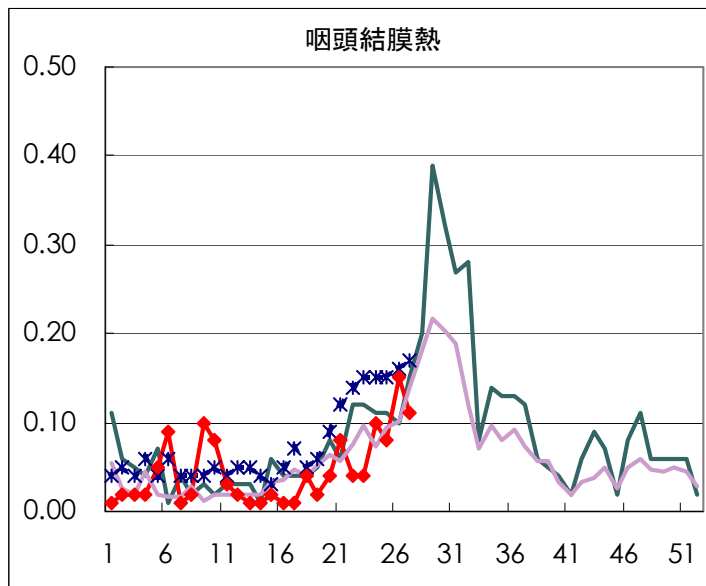
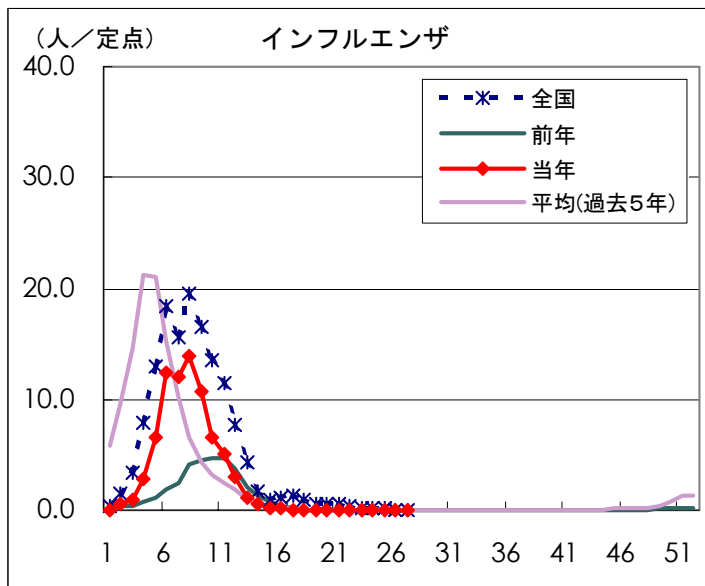
医師からの追加届出により増加することがあります(2002/07/10集計)。

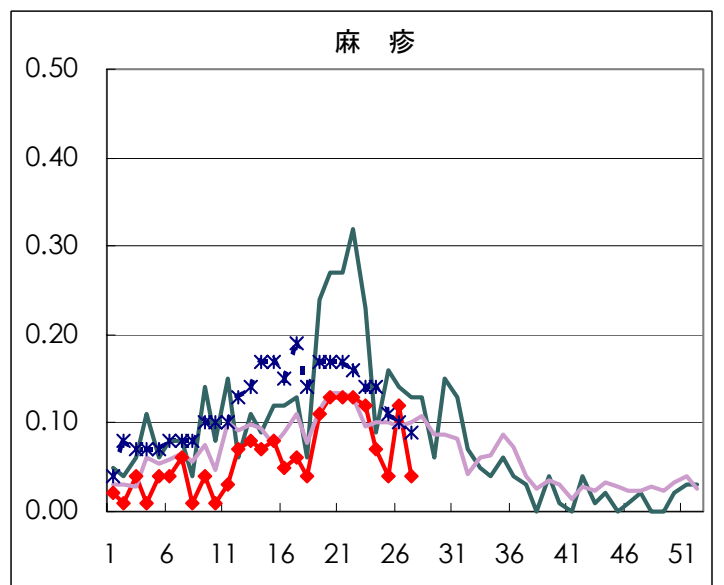
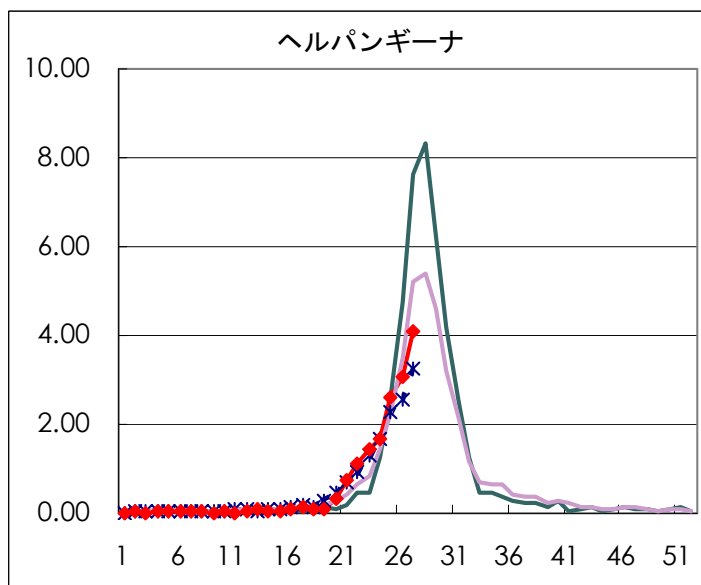
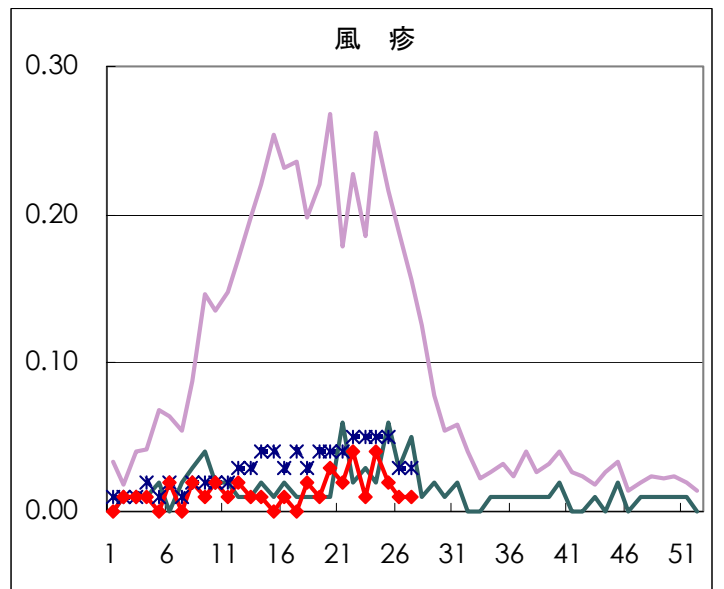
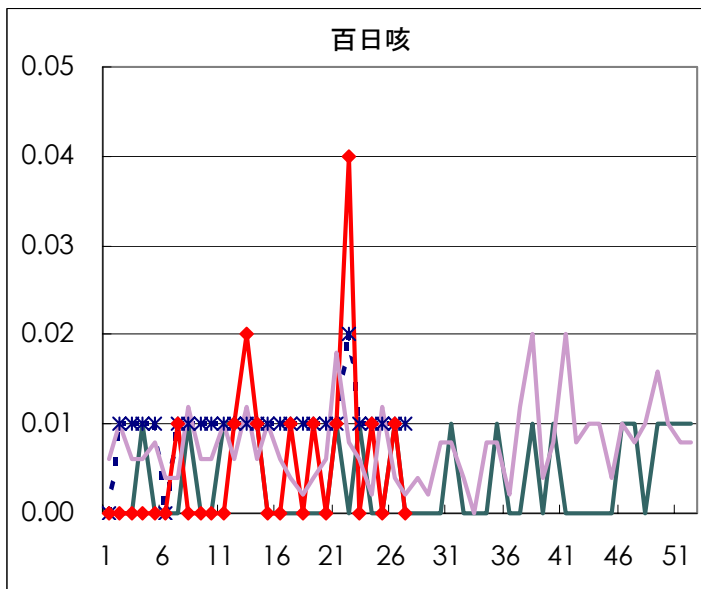
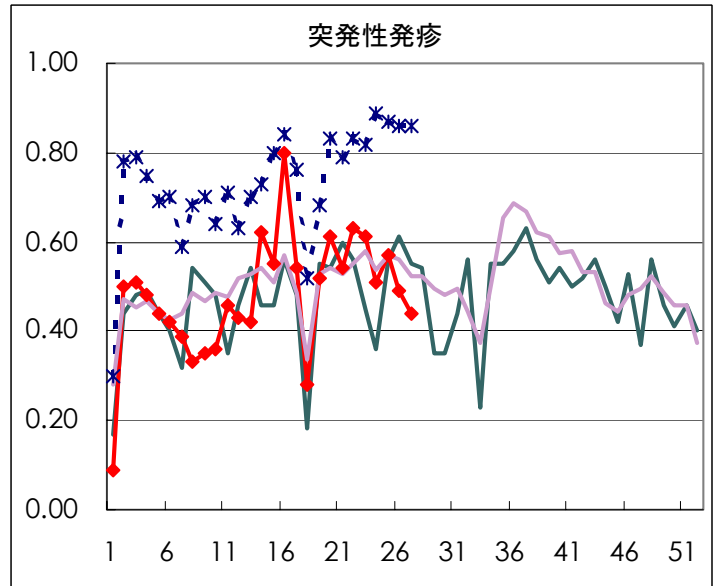
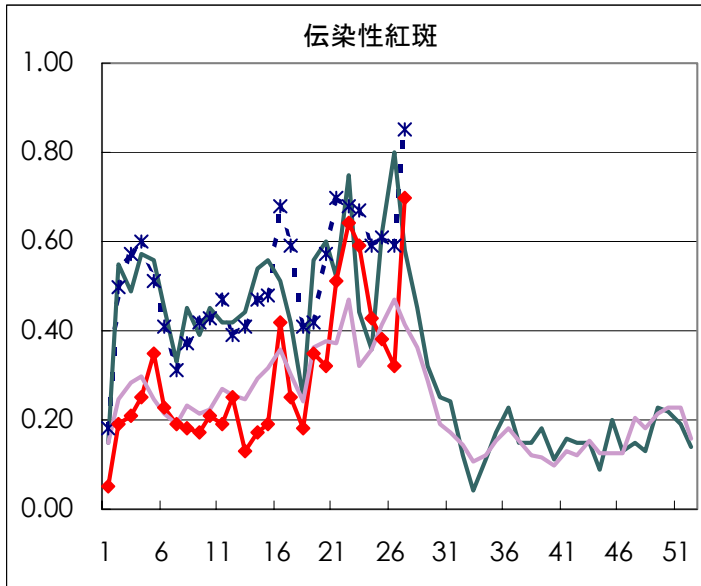
定点報告疾病集計表（男女別）

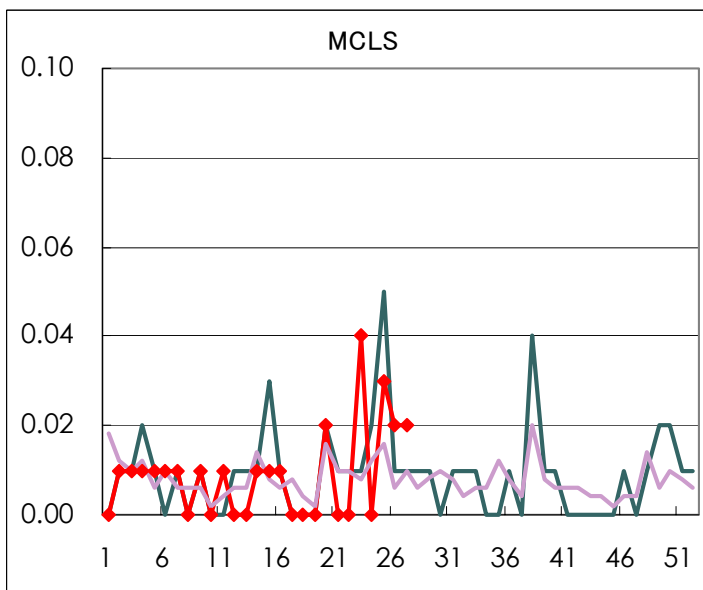
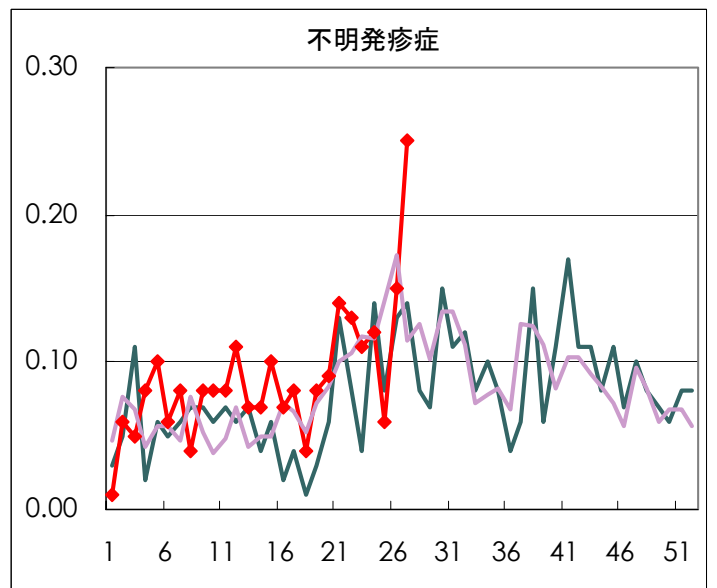
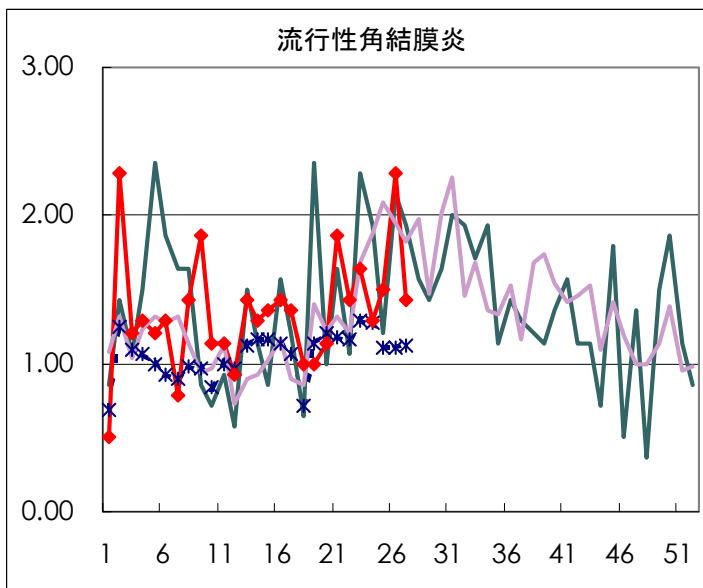
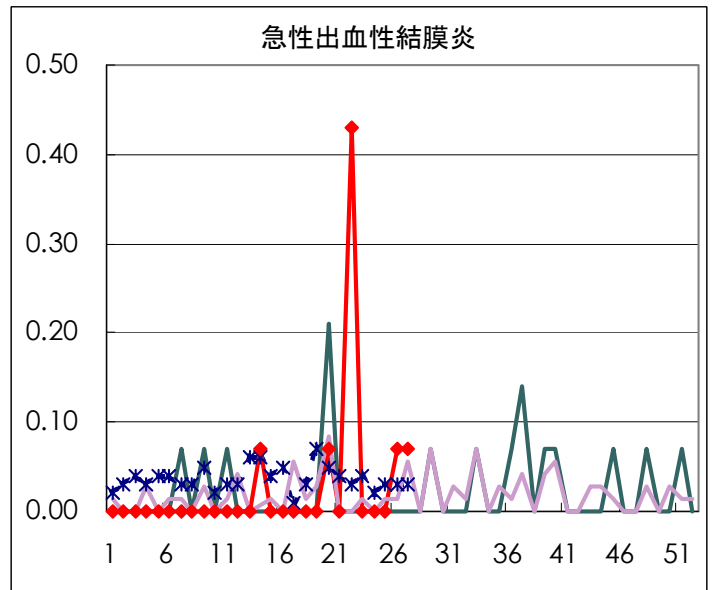
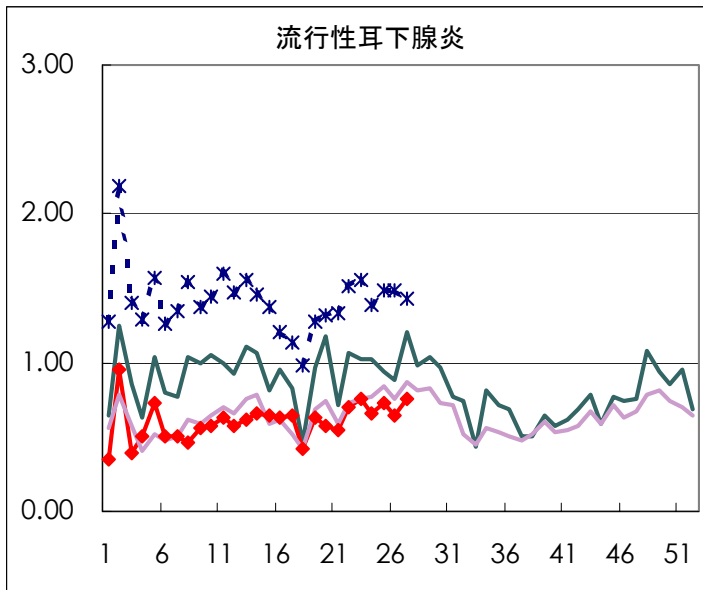
疾病名	性	2002年 週				累計
		24	25	26	27	
インフルエンザ	男					
	女				1	1
咽頭結膜熱	男	10	6	9	14	39
	女	4	6	12	1	23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	68	55	55	48	226
	女	61	60	53	49	223
感染性胃腸炎	男	224	224	232	239	919
	女	190	194	197	180	761
水痘	男	123	98	94	89	404
	女	106	68	86	75	335
手足口病	男	68	116	117	115	416
	女	50	76	85	100	311
伝染性紅斑	男	23	30	19	49	121
	女	38	24	27	50	139
突発性発疹	男	52	44	33	31	160
	女	20	37	37	32	126
百日咳	男			1		1
	女	1				1
風疹	男	2			1	3
	女	4	3	1	1	9
ヘルパンギーナ	男	128	196	235	299	858
	女	108	173	202	285	768
麻疹(成人以外)	男	7	2	9	3	21
	女	3	4	8	3	18
流行性耳下腺炎	男	52	62	47	53	214
	女	42	41	46	55	184
不明発疹症	男	8	6	14	19	47
	女	9	3	7	16	35
MCL S	男		2	1	1	4
	女		2	2	2	6
急性出血性結膜炎	男				1	1
	女			1		1
流行性角結膜炎	男	6	15	17	12	50
	女	12	6	15	8	41
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男					
	女					
細菌性髄膜炎	男					
	女					
無菌性髄膜炎	男		1		2	3
	女				1	1
マイコプラズマ肺炎	男	1	1	1	1	4
	女		1	1	4	6
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
	女					
成人麻疹	男	4	1	4		9
	女	2	4	2	1	9

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

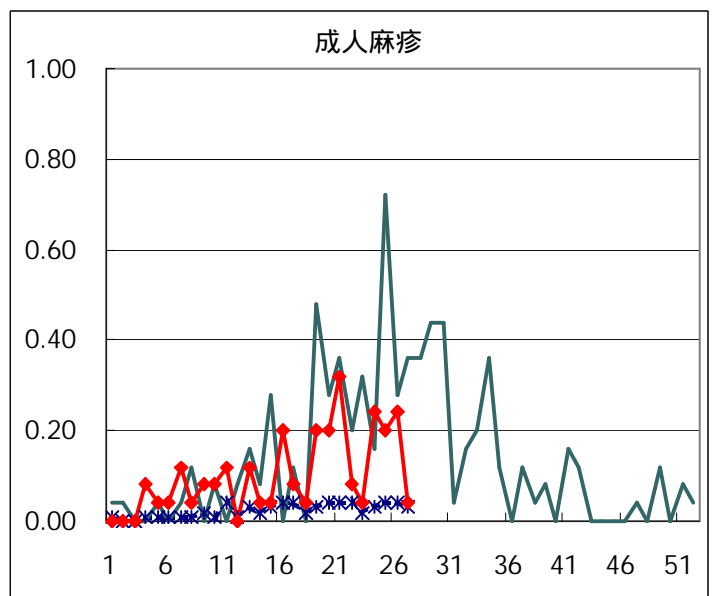
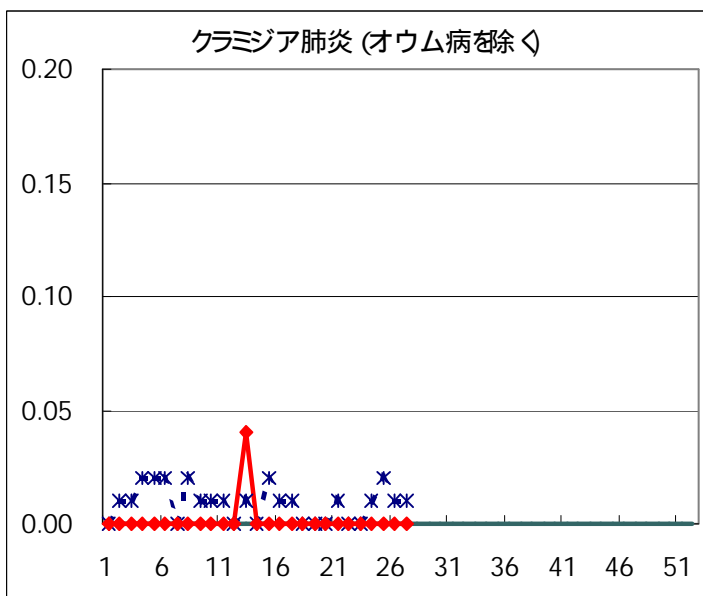
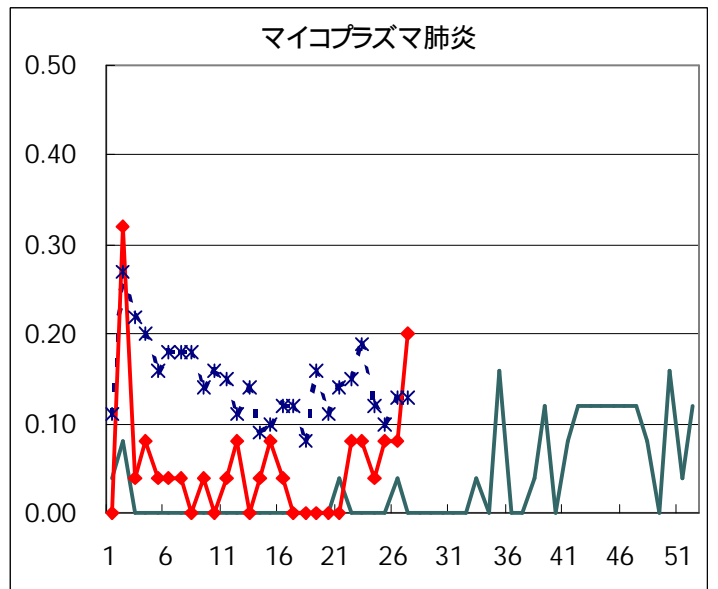
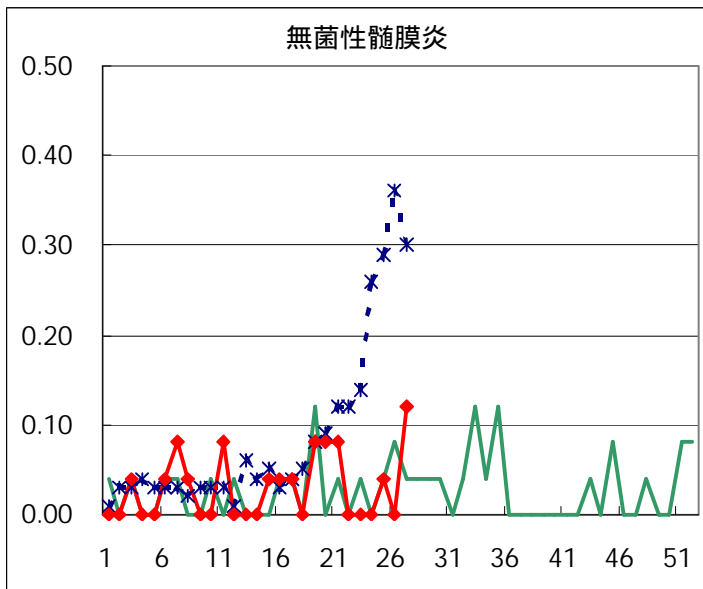
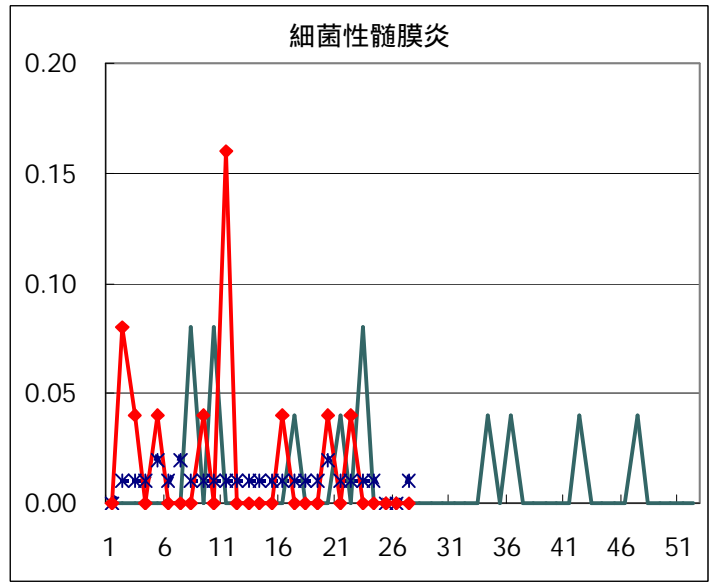
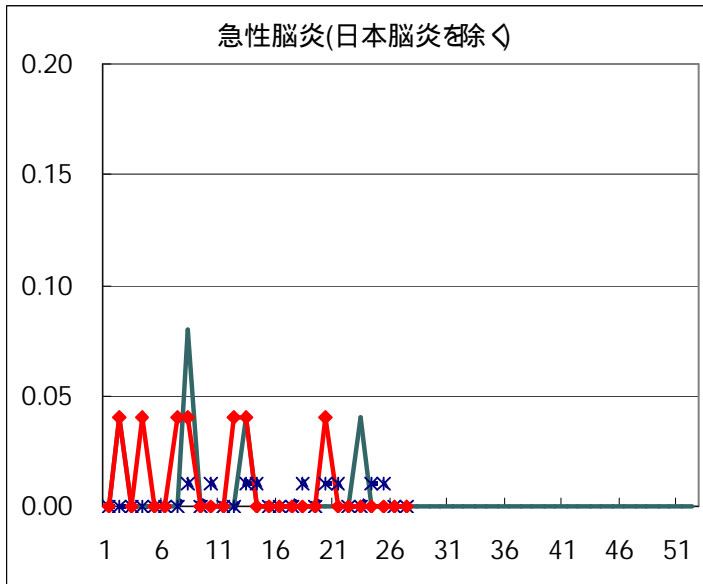
疾病別グラフ(四類定点週報告分)







疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	142
上記を除く疾病	



病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2002年 20~ 27週)

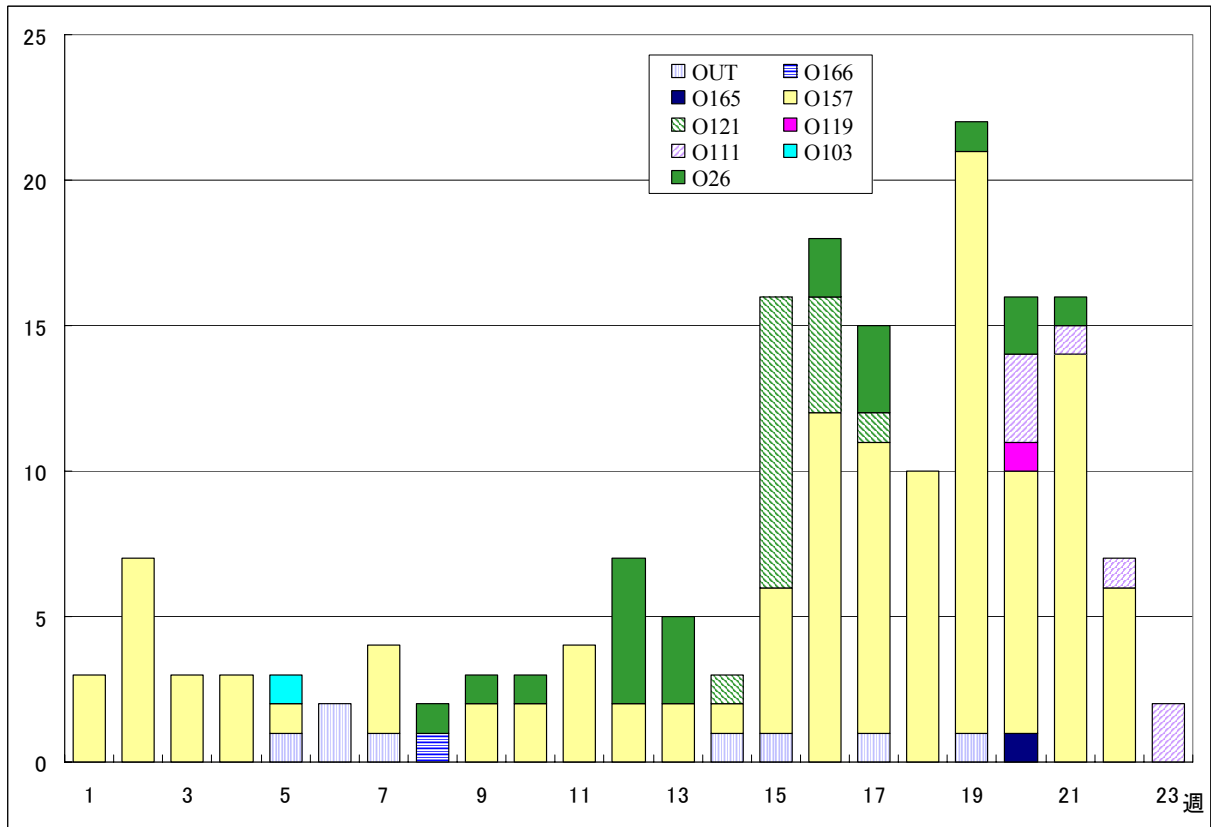
検出病原体 抗体		検体採取週							合計
		2002年							
		20	21	22	23	24	25	26	
ウイルス	インフルエンザAソ連型								
	インフルエンザA香港型								
	インフルエンザB型								
	RSV								
	アデノ	2	5	7	7	1	4	3	9
	エンテロ	3	10	9	8	2	16	13	12
	SRSV=NLV	2	45	20	5	2	16	3	8
	ロタ		3	1	3	1			
	単純ヘルペス		1	2					
	水痘 帯状疱疹					1			
	EBV		1		1		2		
	CMV								
	HHV6/7	1		1					
	ムンプス			2		1			
	麻疹	3				1			
	パルボB19			1		1			
	分離型別	ポリオ1			1				
		ポリオ2			1				
		アデノ1	2		1				
		アデノ2	3					1	
		アデノ3							
	抗体	デング		1	1			1	
		ツツガムシ							
電顕									
細菌	カンピロバクター	1			2	1		2	
	サルモネラ		1						
	下痢原性大腸菌							1	
	エロモナス							1	
	O157								
	MRSAコアグラージェ 型		1				2	2	
	MRSAコアグラージェ 型	1	6	2	4	3	1	7	
	MRSAコアグラージェ 型				1				
	MSSAコアグラージェ 型					1			
	溶連菌 T-1型		1		3	1	1	1	
	溶連菌 T-3型				3		2	2	
	溶連菌 T-4型			1	3				
	溶連菌 T-6型							1	
	溶連菌 T-12型		1		1	3	1		
	溶連菌 T-22型								
	溶連菌 T-25型		1					1	
	溶連菌 T-28型		1	1			1		
溶連菌 UT		1							
性感染症	梅毒	1			1	2		1	
	クラミジア抗体	21	18	7	13	29	14	14	
	クラミジア遺伝子	3	1	3	2	3	1	1	
	淋菌遺伝子	1						1	

臨床診断名別病原体検出結果 (2002年 20~ 27週)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ (脳炎を 含む)	上気道炎	下気道炎	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	脳炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	発疹症	流行性耳下腺炎	口内炎	水痘	その他	合計
インフルエンザAソ連型																	
インフルエンザA香港型																	
インフルエンザB型																	
RSV																	
アデノ		7	10	2		11			1			4				3	38
アデノ1		1														2	3
アデノ2		2	2														4
アデノ3																	
エンテロ		5	13			5	16		7	6	2	5				14	73
ポリオ1												1					1
ポリオ2						1											1
ムンプス													2			1	3
SRSV = NLV						101											101
ロタ						8											8
単純ヘルペス		1	2														3
水痘 帯状疱疹															1		1
パルボB19												1				1	2
カンピロバクター						6											6
サルモネラ						1											1
下痢原性大腸菌						1											1

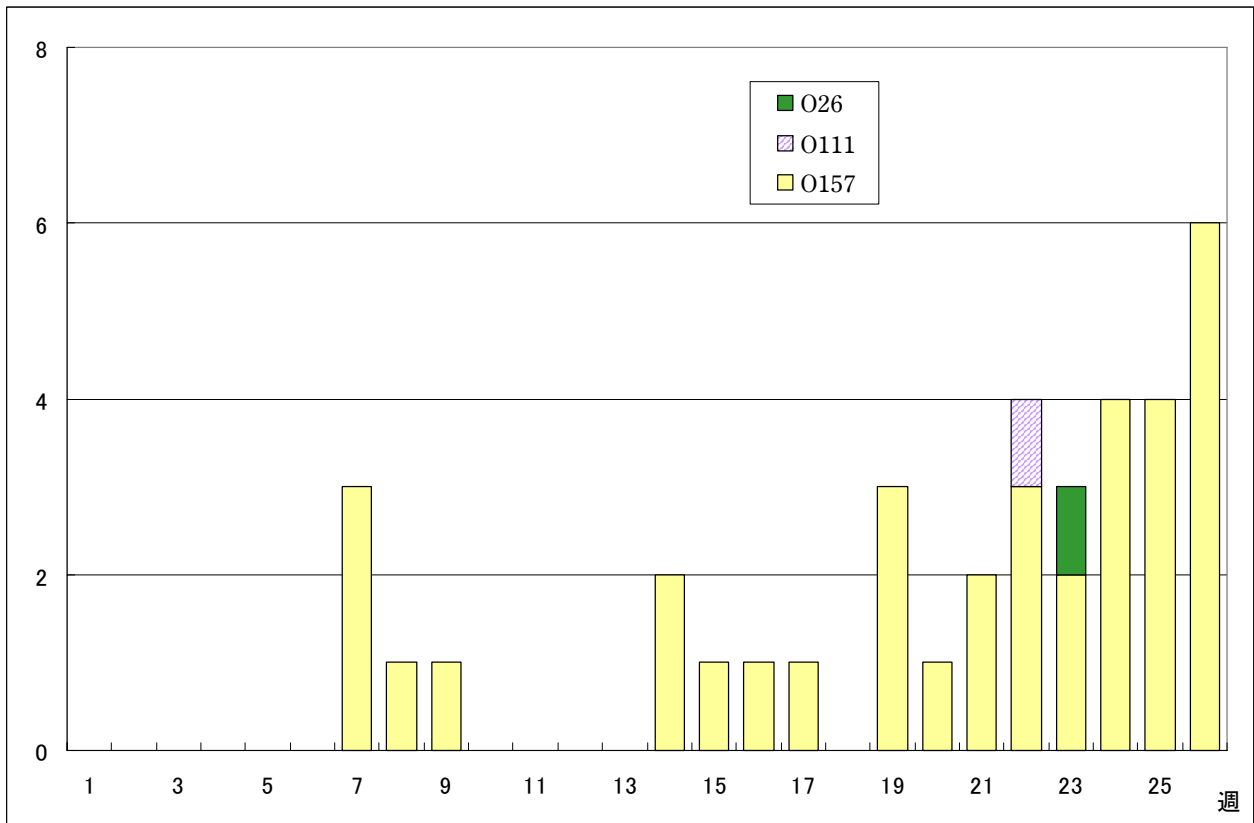
病原体検出情報（腸管出血性大腸菌感染症）

腸管出血性大腸菌感染症患者から検出された細菌（全国）



病原微生物検出情報(2002年6月25日現在報告数)

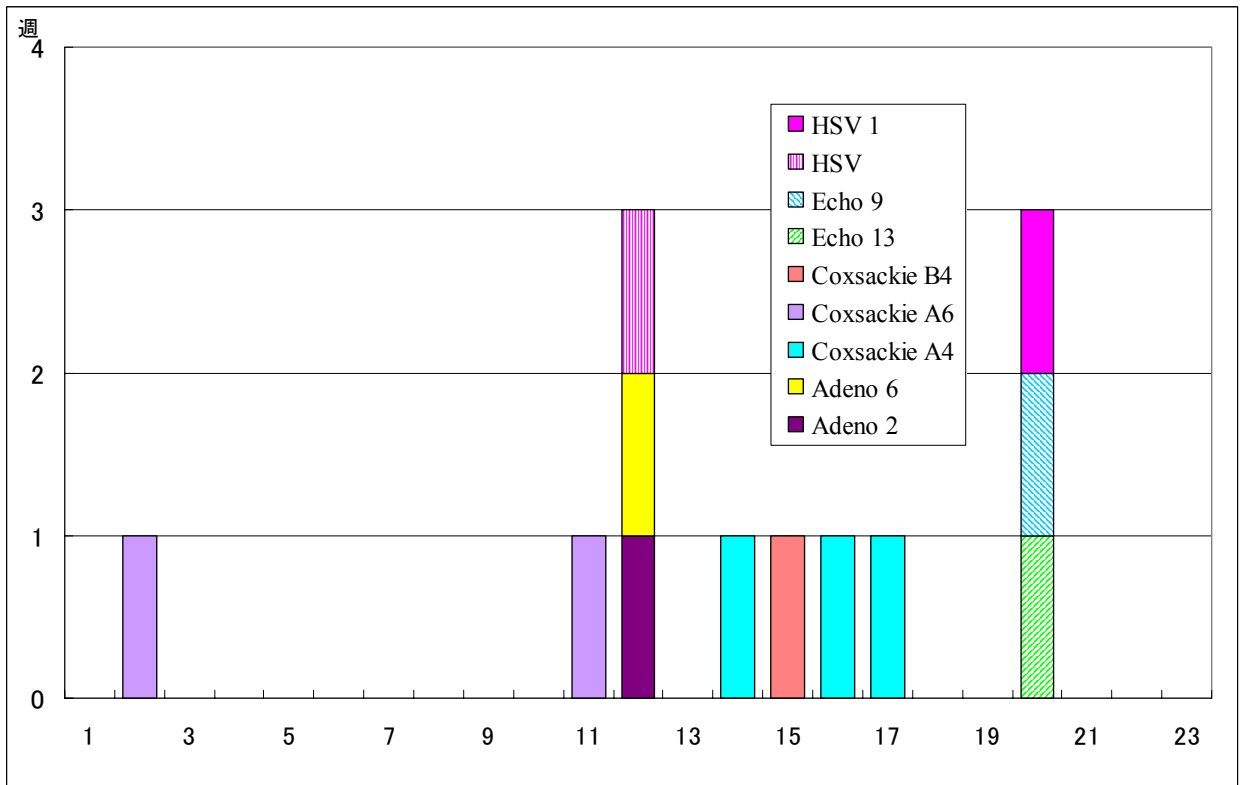
腸管出血性大腸菌感染症患者患者から検出された細菌（東京都）



感染症発生動向調査(東京都)

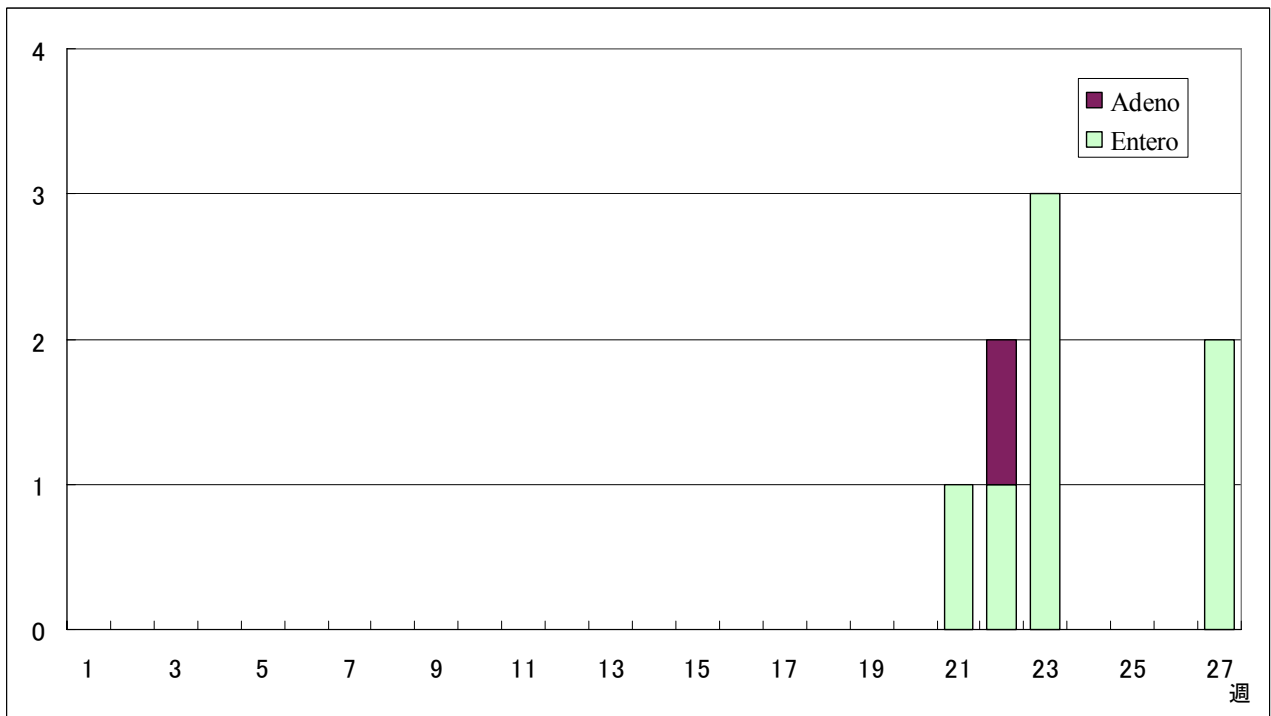
病原体検出情報（ヘルパンギーナ）

ヘルパンギーナ患者から検出されたウイルス（全国）



病原微生物検出情報(2002年6月25日現在報告数)

ヘルパンギーナ患者から検出されたウイルス（東京都）



微生物部ウイルス研究科

年齢階級別累計表(2002年 27週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月		1	1	7	1	1		9			9					1	
～1歳		3	1	23	8	20	2	38			40	1				8	
1歳			4	42	25	45	4	15		1	118	3	4			12	1
2歳		1	5	34	26	39	4				118	1	15				1
3歳		3	10	51	32	31	10				102		17		1	3	
4歳		4	12	56	32	33	18	1			61		20			4	
5歳			18	30	17	15	10				53		17	1		4	
6歳			7	22	12	10	23				28		8			3	
7歳		2	13	33	4	7	8			1	16		10				1
8歳		1	6	18	1	4	6				14		4				
9歳			3	9	2	2	4				7		2				
10～14歳			8	33	2	4	7				8		9				
15～19歳			1	6							2	1	2		2		
20～29歳	1		8	55	2	4	3				8				7		
30～39歳															3		
40～49歳															2		
50～59歳															2		
60～69歳															2		
70～79歳															1		
80歳以上																	
合計	1	15	97	419	164	215	99	63	0	2	584	6	108	1	20	35	3
先週比	1	-6	-11	-10	-16	13	53	-7	-1	1	147	-11	15	0	-12	14	0

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2002年27週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田		3		3	1	3	1	1			9							21
中央区					2	1	3				2							8
みなと		4	13	1	2	2	1	2			7		1	1	2			36
新宿区			1	26	3	9	1	1			6		4		10	3		64
文京				1	1	5	3	2			7		2		4			25
台東			3	16	7	8	2	2			54	1	2					95
墨田区				2	1	4		2			4							13
江東区			4	9	4	5	3	3			4		5		1	4		42
品川区		4	3	19	10	14	12	1			31		7			1		102
目黒区			4	2	1	7	2	1			19		1			2		39
大田区			11	27	6	18	24	1			46	1	4			2		140
世田谷区	1		1	28	8	10	3	6			34		7			1	1	100
渋谷区			1	21	2	11		1			11		6					53
中野区				44	11	14	1	3			26		2					101
杉並			4	13	3	2	4	4			12		4					46
池袋			1			1		1			1		1		1			6
長崎				7			1	2										10
北区			2	4	12	3	14	6			49	1						91
荒川区				2							4	1	6		1			14
板橋区			1	6	5	1	2	2		1	9		3					30
練馬区			3	17	7	5	3				16		2			1	2	56
足立			4	18	2	3	1	1			16	1	1					47
葛飾			7	13	11	19		2			33		5			5		95
江戸川			10	23	3	16	1				52	1	5			3		114

保健所別累計表 (2002年27週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川			1	4	8	7	1	5			7		12					45
秋川			1	9	1	4	1									2		18
八王子		1			1	6		1		1	2				1			13
南多摩			2	13	1	2	6	3			16		2			1		46
町田			1	22	8	10		2			30		6			4		83
多摩立川		1		7	8	4	1	2			4							27
村山大和				5	1	8							1			2		17
府中小金井				1	1		1	2			1		1			1		8
狛江調布		1	3	9	12	2	2	1			17		2					49
三鷹武蔵野		1	5	9	8	2	1				3		11		1	1		42
多摩小平			3	10	9	4	2	2			33		4					67
多摩東村山			8	28	4	5	2	1			19		2					69
島しょ																		

東京都合計	1	15	97	419	164	215	99	63	-	2	584	6	108	1	20	35	3	1832
定点当り報告数	0.01	0.11	0.68	2.95	1.15	1.51	0.70	0.44	-	0.01	4.11	0.04	0.76	0.07	1.43	0.25	0.02	

保健所別累計表（定点当り） 2002年27週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田		0.75		0.75	0.25	0.75	0.25	0.25			2.25						
中央区					0.67	0.33	1.00				0.67						
みなと		0.67	2.17	0.17	0.33	0.33	0.17	0.33			1.17		1.00	1.00	0.33		
新宿区			0.17	4.33	0.50	1.50	0.17	0.17			1.00		0.67		5.00	0.50	
文京				0.33	0.33	1.67	1.00	0.67			2.33		0.67		4.00		
台東			1.00	5.33	2.33	2.67	0.67	0.67			18.00	0.33	0.67				
墨田区				0.67	0.33	1.33		0.67			1.33						
江東区			1.33	3.00	1.33	1.67	1.00	1.00			1.33		1.67		1.00	1.33	
品川区		0.67	0.50	3.17	1.67	2.33	2.00	0.17			5.17		1.17			0.17	
目黒区			1.33	0.67	0.33	2.33	0.67	0.33			6.33		0.33			0.67	
大田区			1.22	3.00	0.67	2.00	2.67	0.11			5.11	0.11	0.44			0.22	
世田谷区	0.11		0.13	3.50	1.00	1.25	0.38	0.75			4.25		0.88			0.13	0.13
渋谷区			0.25	5.25	0.50	2.75		0.25			2.75		1.50				
中野区				7.33	1.83	2.33	0.17	0.50			4.33		0.33				
杉並			0.67	2.17	0.50	0.33	0.67	0.67			2.00		0.67				
池袋			0.25			0.25		0.25			0.25		0.25		1.00		
長崎				7.00			1.00	2.00									
北区			0.50	1.00	3.00	0.75	3.50	1.50			12.25	0.25					
荒川区				1.00							2.00	0.50	3.00		1.00		
板橋区			0.17	1.00	0.83	0.17	0.33	0.33		0.17	1.50		0.50				
練馬区			0.60	3.40	1.40	1.00	0.60				3.20		0.40			0.20	0.40
足立			1.00	4.50	0.50	0.75	0.25	0.25			4.00	0.25	0.25				
葛飾			1.75	3.25	2.75	4.75		0.50			8.25		1.25			1.25	
江戸川			2.50	5.75	0.75	4.00	0.25				13.00	0.25	1.25			0.75	

保健所別累計表（定点当り） 2002年27週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川			0.33	1.33	2.67	2.33	0.33	1.67			2.33		4.00				
秋川			0.50	4.50	0.50	2.00	0.50									1.00	
八王子		0.50			0.50	3.00		0.50		0.50	1.00				1.00		
南多摩			0.67	4.33	0.33	0.67	2.00	1.00			5.33		0.67			0.33	
町田			0.50	11.00	4.00	5.00		1.00			15.00		3.00			2.00	
多摩立川		0.25		1.75	2.00	1.00	0.25	0.50			1.00						
村山大和				2.50	0.50	4.00							0.50			1.00	
府中小金井				0.33	0.33		0.33	0.67			0.33		0.33			0.33	
狛江調布		0.33	1.00	3.00	4.00	0.67	0.67	0.33			5.67		0.67				
三鷹武蔵野		0.25	1.25	2.25	2.00	0.50	0.25				0.75		2.75		0.50	0.25	
多摩小平			1.00	3.33	3.00	1.33	0.67	0.67			11.00		1.33				
多摩東村山			2.67	9.33	1.33	1.67	0.67	0.33			6.33		0.67				
島しょ																	

東京都合計	1	15	97	419	164	215	99	63	-	2	584	6	108	1	20	35	3
定点当り報告数	0.01	0.11	0.68	2.95	1.15	1.51	0.70	0.44	-	0.01	4.11	0.04	0.76	0.07	1.43	0.25	0.02

サルモネラ食中毒

東京都医師会感染症予防検討委員会

都内のサルモネラ食中毒は年間20件前後の発生を見るが、1989年以降、血清型がエンテリティディス（以下、SEという）によるものが首位を占めている。その原因食品は、鶏卵を使用した料理であることが多い。

汚染実態として、市販鶏卵のうちSE保有率は、1万個に3個程度といわれている。卵への感染経路は、鶏の初生ヒナに感染した場合、その多くは無症状のまま保菌し成鶏になる。SEは組織内への侵襲性が強く、卵巣、卵管へ到達し介卵感染を起こすとされている。鶏卵へのSE侵入は、殻をかぶる前に、卵黄を汚染する場合（卵殻形成前）と、ふん便などにより殻表面に付着したSEが卵殻の気孔または亀裂などを通じて内部に侵入する場合（卵殻形成後）の2経路が考えられる。

SE食中毒防止策として、鶏卵取扱い業者に対しては、食品衛生法による鶏卵の品質保持期限等の表示義務化、都条例による液卵製造業者の製造許可取得などを講じている。調理業者、消費者に対しては、冷蔵保管を徹底する、卵を割り置いたまま放置しない、中心部まで十分な加熱調理をする、を普及啓発しているところである。

平成13年はサルモネラ食中毒の発生件数が減少した。この現象が一過性で終わらぬよう、引き続き鶏卵を扱う業者に対する監視指導を行うとともに、夏に向けて、鶏卵の適切な取扱いについての普及啓発を行う必要がある。

（文責・田部光宏）

